

2021年12月期第1四半期決算補足説明資料



株式会社アクシス 2021年5月13日

証券コード:4012 / 東証マザーズ



- 2021/12期 第1四半期の決算サマリー 新型コロナの業績への影響について
- Ⅲ 2021/12期 第1四半期の決算実績
- Ⅲ 2021/12期 決算見通し

Appendix ~会社概要など

1 2021/12期 第1四半期の決算サマリー新型コロナの業績への影響について



2021/12期 第1四半期の決算サマリー



売上高 1,005_{百万円}

(前年同期比+5.8%)

営業利益 137_{百万円}

(前年同期比+19.5%)

営業利益率 13.6%

(前年同期比+1.6p)

■ポイント

- ✓ 前年同期から増収増益を達成
- ✓ KPIとして重視する営業利益率についても1.6ポイント増加 売上高
- ✓ 受注残高も前年同期比で28.5%増加
- ✓ 通期業績予想に対する進捗率も堅調に推移

通期業績予想に対する進捗率

0% 25% 50% 75% 100%

23.9%

営業利益

36.1%

新型コロナの業績への影響について



◆ 2021/12期 第1四半期決算および通期業績見通しへの新型コロナウイルスの影響

- ✓ 1Q(2021年1月~3月)では緊急事態宣言発令があったものの、業績に大きなマイナス影響は無し
- ✓ 2Q(2021年4月~6月)については首都圏での再度の緊急事態宣言発令により、 昨年同様に新規開発の開始の遅れや停滞が発生する可能性あり
- ✓ 3Q(2021年7月~9月)以降については、新型コロナウィルスの感染状況により事業見通しは流動的状況だが、 4Q(2021年10月~12月)にはアフターコロナが開始と想定
- ✓ SI及びDXへの需要は積みあがっている状況であり、アフターコロナでは収益拡大を予測
- ✓ 通期業績予測に変更はありません 修正する必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします

エ 2021/12期 第1四半期の決算実績



2021/12期 第1四半期の決算概要



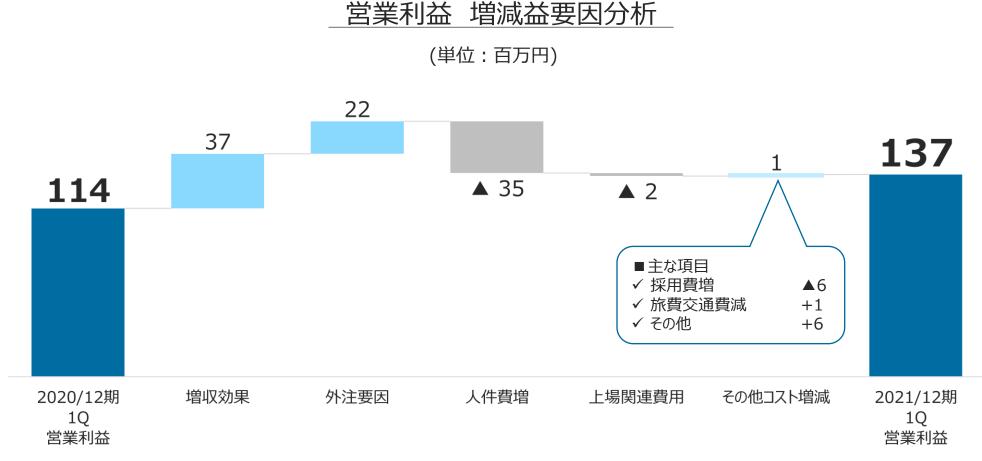
コロナ禍においてもDXを含むシステム投資は堅調、前年同期比で増収増益を達成 売上総利益率は前年同期比2.1ポイント上昇

(2020/12期	2021/12期	前期比		通期業績予想
(百万円)	1Q 1Q		増減額	増減率	に対する進捗率
売上高	950	1,005	+55	5.8%	23.9%
売上総利益	249	284	+35	14.2%	25.9%
営業利益	114	137	+22	19.5%	36.1%
経常利益	125	150	+24	19.1%	37.5%
四半期純利益	81	98	+17	21.5%	36.5%
売上総利益率	26.2%	28.3%		+2.1p	-
営業利益率	12.1%	13.6%	+1.6p		-
経常利益率	13.3%	14.9%	+1.7p		-

営業利益 増減益要因分析



営業増益の主因は、受注増による売上の拡大 エンジニアの採用強化により増加した人件費増等の減益要因を吸収し、増益を達成 その結果、営業利益率は13.6%を達成



事業別四半期売上高·主要KPI



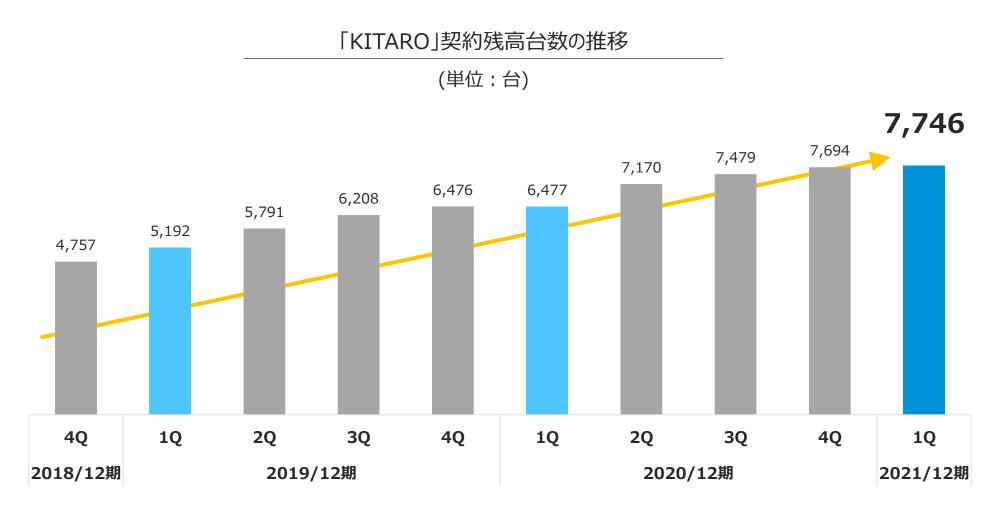
企業のIT投資は堅調に推移しており、SI、CS事業ともに好調 SI事業においては、受注残高は堅調に増加しており、更なる受注規模拡大に向け営業活動を強化

(百万円)		2020/12期	2021/12期	前期比	
		ÍQ	1Q	増減額	増減率
	システムインテグレーション(SI)	896	941	+45	5.1%
	クラウドサービス(CS)	54	63	+9	17.7%
	合計(売上高)	950	1,005	+55	5.8%
主要K	PI				
SI	受注残高(百万円)	540	695	+154	28.5%
CS 「KITARO」契約台数(台)		6,477	7,746	+1,269	19.6%

主要KPIの推移 (CS事業)

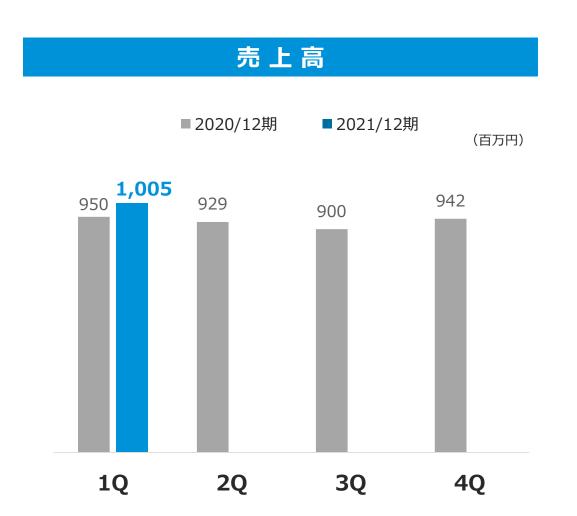


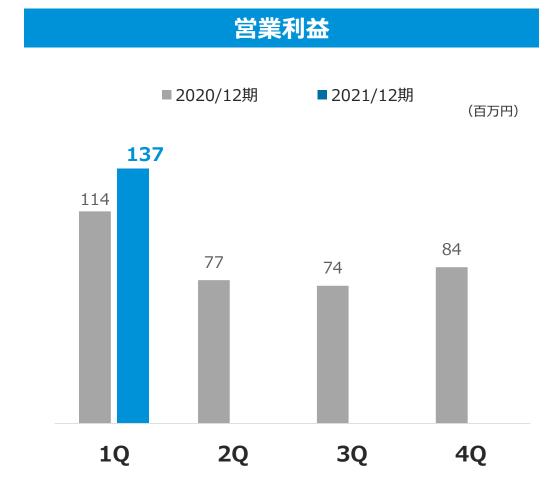
サブスクリプションモデルで展開するリアルタイム運行管理システム「KITARO」の契約残高台数は堅調に推移 巣ごもり需要の増加等によりEC利用が増加しており、物流・配送業界での運行管理利用増を見込む



四半期の業績推移





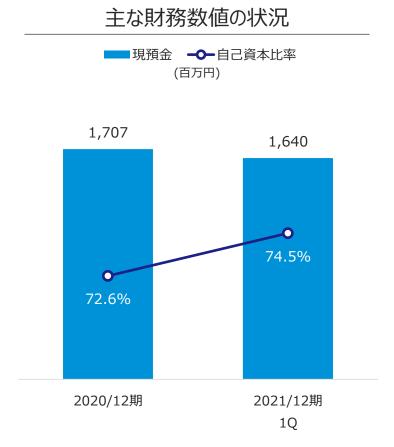


B/Sの状況



純資産が堅調に増加。自己資本比率は74.5%に上昇 無借金経営を継続、高い財務安定性を確保

(百万円)	2020/12期	2021/12期 3月末	前期比増減
流動資産	2,246	2,295	+49
現預金	1,707	1,640	▲ 66
売掛金	475	577	+102
棚卸資産	29	44	+15
固定資産	241	261	+19
総資産	2,487	2,556	+68
負債	681	651	▲29
買掛金	109	131	+22
有利子負債	_	_	_
退職給付引当金	183	190	+6
純資産	1,806	1,904	+98
負債純資産合計	2,487	2,556	+68



トピックス:(株)ヒューマンソフトの連結子会社化



4月1日よりシステムインテグレーションを主な事業とする(株)ヒューマンソフトを連結子会社化 当社がカバーしていなかった領域への多角化やグループ全体の人員体制強化を図る 連結子会社化に伴い、第2四半期決算より連結決算に移行



通信事業者や企業・官公庁向けのシステム構築で培った 知識と経験をベースに、ネットワークインフラや情報システムの 企画・設計・開発・構築・運用・維持管理までワンストップで サポートします

■企業概要

会社名	株式会社ヒューマンソフト
所在地	東京都中央区八丁堀2-21-11
事業内容	システムインテグレーション事業
資本金	43百万円
概算取得価額	453百万円
子会社化の主な目的	人員体制強化と事業の多様化

経営基盤の強化と合理化等により、利益率は大幅に改善し、当社のさらなる成長へ寄与することを見込み連結子会社化

Ⅲ 2021/12期 決算見通し



2021/12期 決算見通し



DXニーズの拡大を追い風に、12%増収、8%営業増益を想定。増益は2期連続、過去最高経常利益更新を見込む事業別には、SI事業で10件のプロジェクト件数増を前提に4.5億円増収へ。CS事業では「KITARO」契約台数1,241台増を前提に0.3億円増収見込み

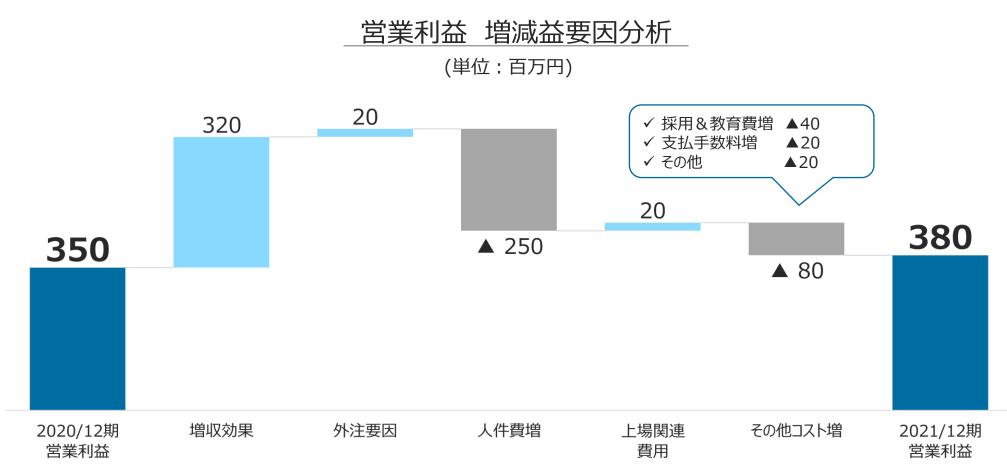
(株)ヒューマンソフトの連結子会社化に伴う通期連結業績見通しについては現在精査中

(百万円)	2019/12期	2020/12期	2021/12期	前期比	
	2019/1240 2020/1240		見通し	増減額	増減率
売上高	3,410	3,723	4,200	+476	+12.8%
システムインテグレーション(SI)	3,211	3,482	3,930	+447	+12.8%
クラウドサービス(CS)	199	240	270	+29	+12.3%
売上総利益	764	941	1,100	+158	+16.9%
営業利益	167	350	380	+29	+8.3%
経常利益	184	364	400	+35	+9.7%
当期純利益	131	258	270	+11	+4.4%
売上総利益率	22.4%	25.3%	26.2%	+0.9p	
営業利益率	4.9%	9.4%	9.0%	▲ 0.4p	
経常利益率	5.4%	9.8%	9.5%	▲ 0.3p	
<業績見通し前提>					
SI:プロジェクト件数(件)	206	210	220	+10	+4.8%
SI:プロジェクト平均単価(千円)	15,587	16,584	17,863	+1,278	+7.7%
CS:「KITARO」契約台数(台)	6,476	7,694	8,935	+1,241 +16.	

営業利益 増減要因想定分析



増益を牽引するのは引続き売上の拡大(前期比+12.8%)に伴う増収効果。ただし、コロナの影響により停滞していた エンジニア中途採用の積上げや本社スタッフ増強により、一時的に人件費負担が嵩み、増益幅は前期比+8.3%の見通し

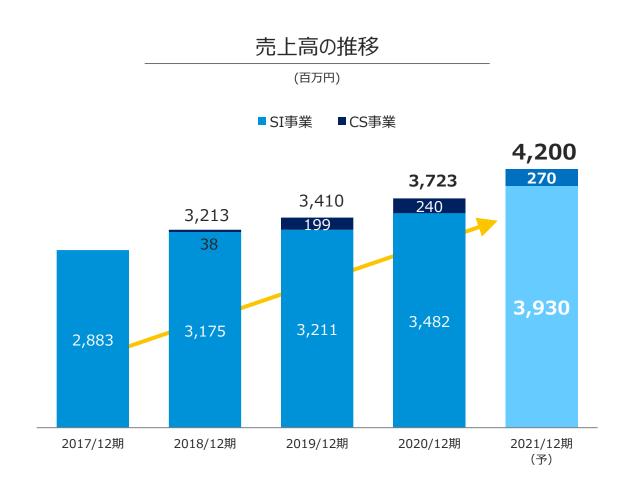


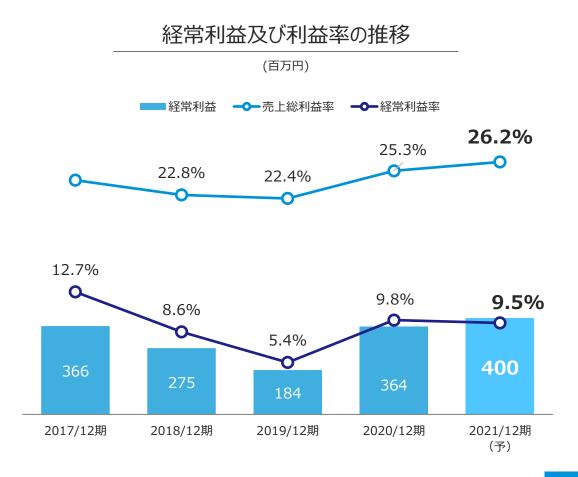
中期業績推移



売上高は堅調な推移を見込む

経常利益率は、これまで管理・営業部門を含めた人材拡充などの先行投資により低下基調にあったものの、大幅な改善が進む引き続き人材への投資を積極的に行うことにより上昇する固定費を業容拡大によって吸収





Appendix ~会社概要など

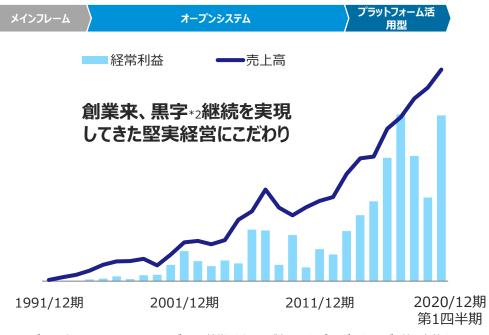


会社概要



社 名	株式会社アクシス (Axis co.,ltd.)				
代 表 者	代表取締役 小倉 博文(おぐら ひろふみ)				
設立年月	1991年6月				
本社所在地	東京都港区西新橋2-3-1 マークライト虎ノ門 8F				
資 本 金	74,610千円(2020年12月末)				
事 業 内 容	 ◆ システムインテグレーション事業 ・ 当社の基幹事業 ・ 金融機関及び官公庁向け等のアプリケーション開発やインフラシステム構築、及び、運用・保守サービス ・ SIに関するコンサルティングから運用・保守に至るまでフルラインでサービス提供 ◆ クラウドサービス事業(「KITARO」)				
売上規模	3,723,231千円(2020年12月期)				
従業員数	298名(2020年12月末)				
総資産	2,487,690千円(2020年12月末)				

金融分野を中核に、DX*1で 顧客のさらなる成長をサポートする SIer



*1: DX(デジタルトランスフォーメーション): デジタル技術を活用して製品やサービス、ビジネスモデル等を変革すること

^{*2:}経常利益ベース

沿革



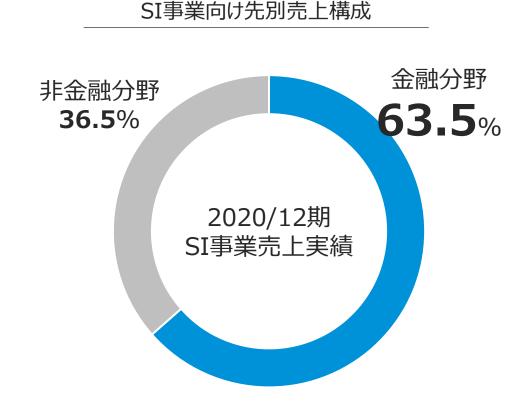
1991年	6月	コンピュータシステムに関する開発・販売・調査・研究・コンサルテーション・運営管理を目的として株式会社アクシスを設立
1997年	10月	一般労働者派遣事業許可を取得
2006年	1月	沖縄県宜野湾市に沖縄支店を新設
2006年	1月	株式会社アイティーソリューションの株式を取得し子会社化
2007年	12月	プライバシーマークの認証を取得
2010年	3月	情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO/IEC27001」の認証を本社(営業本部、ビジネスサービス本部)で取得
2012年	7月	AXIS ITSolution Singapore PTE. LTD.(現非連結子会社)をシンガポールに設立
2014年	11月	株式会社テクノスクエアと資本業務提携
2015年	6月	宮城県仙台市青葉区に仙台支店を新設
2016年	6月	本社を東京都港区西新橋に移転
2016年	11月	情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO/IEC27001」の認証を株式会社テクノスクエア(現福岡支店)で取得
2017年	3月	福岡県福岡市博多区に福岡支店を新設
2017年	4月	株式会社テクノスクエアを吸収合併
2017年	7月	株式会社アイティーソリューションからシステムインテグレーション事業を譲受け、同社を解散
2017年	12月	大阪府大阪市西区に大阪事業所(現 大阪支店)を新設
2018年	10月	株式会社オークネットから吸収分割により承継したクラウドサービス事業「KITARO」を開始
2020年	3月	沖縄県那覇市に那覇事務所を新設
2020年	9月	東証マザーズ上場
2021年	4月	株式会社ヒューマンソフト(東京都中央区)を連結子会社化

金融分野のSIサービスに強み

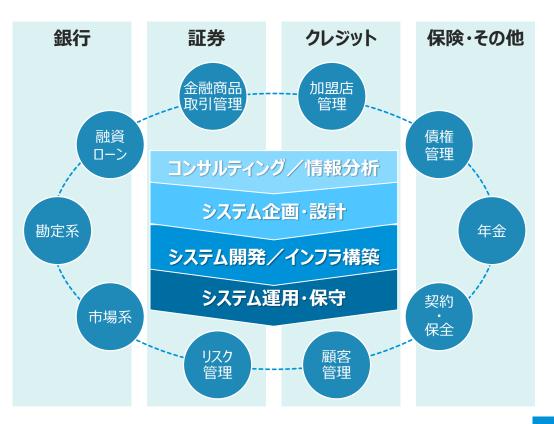


SI事業において、金融分野向けSIサービスは売上比率で6割を超える主力分野

ソフト、ハード両面における設計・開発・テストから運用・保守に至るまで、金融各業態の顧客ニーズに合わせて様々なサービスをトータルに提供・サポート



金融業界のSIをトータルサポート

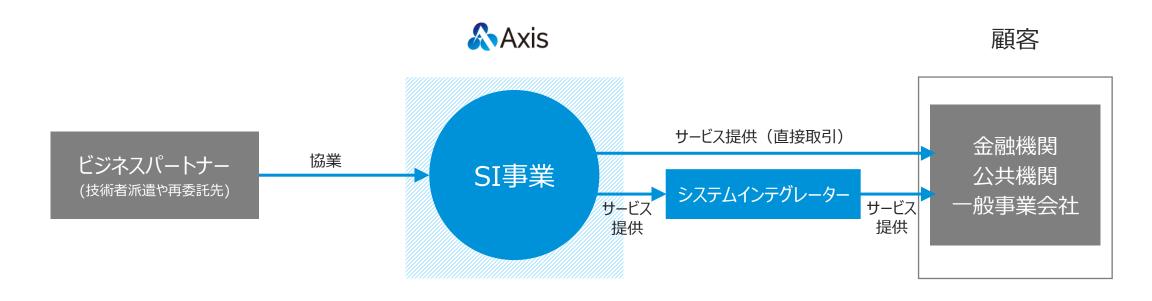


事業内容(SI事業:ビジネススキーム)



- ・当社の基幹事業
- ・金融機関及び官公庁向け等のアプリケーション開発やインフラシステム構築、及び、運用・保守サービス
- ·SIに関するコンサルティングから運用・保守に至るまでフルラインでサービス提供

金融機関、官公庁等の公共機関等との直接取引、もしくは一次請けとなるシステムインテグレーターを顧客とした取引の2ルートでサービス提供。技術者の外部リソースとして、ビジネスパートナーを活用



事業内容(SI事業:事例)



アプリケーション開発事例

市場系システム導入・開発・保守

証券会社 / 銀行



市場系システム

取引管理 残高管理 リスク管理 担保管理



証券会社 / 銀行



専門的な知見を要求される証券・デリバティブ管理 の業務パッケージ

コンサルティング〜維持管理まで一貫したサービスを 提供し、ユーザとの継続的協力関係を構築

> 金融に精通したソフトウェア開発 一貫したサービス提供

キャッシュレス決済プラットフォーム

決済銀行



決済プラットフォーム

API接続 ATM接続 残高管理 入出金管理

ペイメント事業者

ネットワーク 口座銀行

ATM

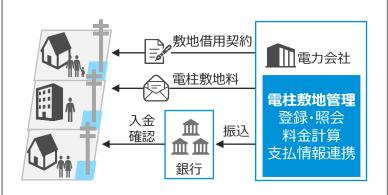
インターネット

既存ATMネットワークを活用し、銀行口座からペイ メント事業者に直接チャージを行うプラットフォーム 手数料をペイメント事業者から徴収し、口座保有 銀行とシェア

従来のアプリケーション開発

FinTech関連の開発に対応

電力関連システム



電力会社が民間から借用している敷地の電柱敷地 管理システムの運用保守を提供

公共/インフラ独自の業務と要件を熟知した要員の 確保や育成をしながらシステムの維持、運用に貢献

独自業務に精通した要員の確保と育成により、 継続してシステムの運用・保守が可能

事業内容(CS事業:ビジネススキーム)



・「リアルタイム運行管理システム」(車両の位置情報や走行距離等を常時把握)で運用効率改善等を支援

顧客

・2018年10月、事業承継し、KITAROブランドで展開 ・車両毎に月々の利用料を徴収するサブスクリプションモデル ・対応デバイスの増強により契約台数の増加を見込む 導入しやすい **A**Axis 運行管理システム CS事業





財務ハイライト



決算年月	単位	2016/12期	2017/12期	2018/12期	2019/12期	2020/12期
売上高	(千円)	2,681,347	2,883,865	3,213,726	3,410,572	3,723,231
経常利益	(千円)	271,443	366,659	275,019	184,161	364,567
当期純利益	(千円)	193,767	225,092	192,695	131,204	258,697
資本金	(千円)	50,000	50,000	50,000	50,000	74,610
発行済株式総数	(株)	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,050,000
純資産額	(千円)	902,732	1,146,992	1,339,688	1,470,893	1,806,373
総資産額	(千円)	1,329,528	1,779,258	1,924,286	2,042,166	2,487,690
1株当たり純資産*	(円)	475.12	596.77	697.03	765.29	903.19
1株当たり当期純利益*	(円)	101.98	117.45	100.26	68.26	133.22
自己資本比率	(%)	67.9	64.5	69.6	72.0	72.6
自己資本利益率	(%)	24.0	22.0	15.5	9.3	15.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	_	_	133,383	208,864	446,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	_	_	▲ 100,988	▲ 11,014	▲ 6,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	_	_	▲ 73,308	▲ 59,451	56,187
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	_	_	1,073,443	1,211,684	1,707,609
従業員数	(人)	175	232	254	281	298

^{*}当社は、2017年1月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施。2020年6月26日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施。2016/12期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり 当期純利益を算定



<見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、 将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

<問い合わせ先>

経営企画室 IR担当 03-6205-8540 ir@axis-net.co.jp